

事業状況報告書

2025年度 事業状況報告書（2026年5月）

事業状況報告書 別表1 別表2

1. 概要

当財団定款第4条に基づき、科学技術に関する調査・研究開発および国際交流活動に対する助成事業を実施しました。

2. 助成事業

「2025年度研究開発助成応募要領」を定め、助成対象を募集しました。その選定については、2025年度の選考委員会において慎重に審議が行われ、その答申に基づき第4回理事会において次の通り決定がなされました。

調査・研究開発助成：12件

助成総額：1,200万円

- ① 「光硬化型磁気粘性レジンを用いた4Dプリンティング技術の開発」 大分大学
- ② 「次世代半導体・ナノ流体デバイスに向けたレーザーナノ加工プロセスの革新」 徳島大学
- ③ 「蛍光信号に基づく非接触インプロセス設計による工具-被削材界面のリアルタイム可視化」 東京大学
- ④ 「ダイヤモンド微細ボールエンドミルによる超硬合金の微小域塑性流動加工モデルの発現」 国立研究開発法人理化学研究所
- ⑤ 「鋼橋の防食塗装更新におけるIH塗膜剥離施工シミュレーション手法の構築」 大阪大学
- ⑥ 「超音波振動切削の高速精密テクスチャ創成技術を応用した流体・物体間の熱交換特性向上に関する研究」 秋田工業高等専門学校
- ⑦ 「柔軟で長距離の経路配置と大トルクの伝達を両立する回転動力伝達機構」 （地方独法）北海道立総合研究機構
- ⑧ 「水系電解液の電位窓制約を打破する水系アルミニウムイオン電池の安定動作」 岡山大学
- ⑨ 「機能性磁性ナノ粒子を用いた癌温熱療法の開発」 名古屋大学
- ⑩ 「前腕欠損者のための上腕筋電図を利用した筋電義手の開発」 三重大学
- ⑪ 「シート型流体計算機による褥瘡予防介護ロボットの開発」 東京科学大学
- ⑫ 「理学療法士の手技的アプローチを活かしたリハビリテーションロボットの開発」 岡山大学

国際交流助成の助成先：2件

助成総額：20万円

- ① 「化合物半導体週間2025国際会議」出席 工学院大学
- ② 「第9回 国際微生物電気化学技術学会世界会議」出席 岐阜大学

3. 理事会等の開催

2025年度中に開催された会議は次の通りです。

〔理事会〕

第1回 理事会 2025年5月16日（金曜日）（理事会の決議の省略）

定款32条第2項、法人法第96条の規程（理事会の決議の省略）により、市川光夫代表理事から提案があり、理事全員から全提案に対し同意書による同意確認がとれたので、理事会において当該提案が承認可決されたものと致しました。

- 提案 1. 「2024 年度事業報告の承認の件」
提案 2. 「2024 年度決算承認の件」
提案 3. 「2025 年度定時評議員会招集および提出議案の承認の件」

第 2 回 理事会

日 時 2025 年 6 月 4 日（水曜日） 午前 10 時 30 分～午前 10 時 50 分
場 所 東京都港区虎ノ門 2－10－4
ホテルオークラ東京 プレステージタワー41F 「メテオール」の間
出席理事数 5 名 出席監事 1 名
[報告事項] 職務執行状況の報告の件

[決議事項] 次の議案が承認可決されました。
第 1 号議案 選考委員会 選考委員の辞任に伴う選考委員補欠選出の件

第 3 回 理事会

日 時 2025 年 6 月 4 日（水曜日） 午前 11 時 40 分～午前 11 時 50 分
場 所 東京都港区虎ノ門 2－10－4
ホテルオークラ東京 プレステージタワー41F 「メテオール」の間
出席理事数 6 名 出席監事 1 名

[決議事項] 次の議案が承認可決されました。
第 1 号議案 業務執行理事の退任に伴う補欠選定の件

第 4 回 理事会

日 時 2026 年 2 月 18 日（水曜日） 午前 11 時 00 分～午前 11 時 40 分
場 所 東京都港区虎ノ門 2－10－4
ホテルオークラ東京 プレステージタワー 2 階 「ヨーク」
出席理事数 4 名 欠席理事数 2 名 出席監事 1 名

[報告事項] 職務執行状況の報告の件
(1) 2025 年度 国際交流活動助成の募集状況報告の件
(2) 2025 年度 決算見込報告の件
(3) 2025 年度 研究開発助成の募集状況報告の件
(4) 2025 年度 過去助成先アフターフォロー活動報告の件

[決議事項] 次の議案が承認可決されました。
第 1 号議案 2025 年度研究開発助成および国際交流活動助成における助成先と
助成額決定の承認の件
第 2 号議案 2026 年度「事業計画」の承認の件
第 3 号議案 2026 年度「収支予算書」の承認の件
第 4 号議案 2026 年度「資金調達および設備投資の見込み」の承認の件

[評議員会]

2025 年度 定時評議員会

日 時 2025 年 6 月 4 日（水曜日） 午前 10 時 55 分～午前 11 時 50 分

場 所 東京都港区虎ノ門2-10-4
 ホテルオークラ東京 プレステージタワー41F 「メテオール」の間
 出席評議員 6名（現在数 6名 定足数 4名）
 （監事出席 1名）（理事出席 5名）
 第1号議案 2024年度事業報告の承認の件
 第2号議案 2025年度の事業計画等の報告の件
 第3号議案 2024年度計算書類・付属明細書の承認の件
 第4号議案 2024年度貸借対照表および財産目録の承認の件
 第5号議案 理事の補欠選任の件

〔 選考委員会 〕

日 時 2025年12月8日（月曜日） 午前10時00分～午後2時00分
 場 所 ホテルオークラ東京 プレステージタワー7階 「リリー」の間
 東京都港区虎ノ門2-10-4
 出席選考委員5名（現在員数 5名 定足数 3名）
 議 案 （1）2025年度 研究開発助成対象課題の選定の件
 （2）2025年度 国際交流活動助成対象の選定承認の件
 （3）2025年度 過年度助成先への訪問調査の報告の件

4. 役員等に関する事項

2026年3月31日現在の役員、評議員、選考委員の定員および現在員数は次の通りです。

	定員	現在員数	備考
理 事	3人以上6人以内	5人	—
監 事	1人以上2人以内	1人	—
評 議 員	3人以上6人以内	6人	—
選考委員	5人以上8人以内	5人	—

—以上—

(単位:万円)

No.	課 題 名	申 請 者(敬称略)	助成額
	生産分野応募 32 件 助成 8 件		800
4	光硬化型磁気粘性レジンを用いた4Dプリンティング技術の開発	大分大学 理工学部 理工学科 知能機械システムプログラム 教授 菊池 武士	100
5	次世代半導体・ナノ流体デバイスに向けたレーザーナノ加工プロセスの革新	徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 准教授 富田 卓朗	100
7	蛍光信号に基づく非接触インプロセス設計による工具-被削材界面のリアルタイム可視化	東京大学 大学院工学系研究科 精密工学専攻 准教授 道畑 正岐	100
8	ダイヤモンド微細ボールエンドミルによる超硬合金の微小域塑性流動加工モデルの発現	国立研究開発法人理化学研究所 開拓研究所 大森素形材工学研究室 専任研究員 片平 和俊	100
14	鋼橋の防食塗装更新におけるIH塗膜剥離施工シミュレーション手法の構築	大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 社会基盤工学部門 准教授 廣畑 幹人	100
15	超音波振動切削の高速精密テクスチャ創成技術を応用した流体・物体間の熱交換特性向上に関する研究	秋田工業高等専門学校 創成システム工学科 機械系 機械システムコース 准教授 辻 尚史	100
17	柔軟で長距離の経路配置と大トルクの伝達を両立する回転動力伝達機構	(地方独法)北海道立総合研究機構 産業技術環境本部工業試験場 研究職員 佐野 峻輔	100
26	水系電解液の電位窓制約を打破する水系アルミニウムイオン電池の安定動作	岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 教授 林 靖彦	100
	医療・福祉分野応募 15 件 助成 4 件		400
2	機能性磁性ナノ粒子を用いた癌温熱療法の開発	名古屋大学 大学院工学研究科 化学システム工学専攻 教授 井藤 彰	100
8	前腕欠損者のための上腕筋電図を利用した筋電義手の開発	三重大学 大学院工学研究科情報工学専攻 助教 杉浦 友紀	100
9	シート型流体計算機による褥瘡予防介護ロボットの開発	東京科学大学 工学院 システム制御系 助教 折金 悠生	100
10	理学療法士の手技的アプローチを活かしたリハビリテーションロボットの開発	岡山大学 学術研究院環境生命自然科学領域 助教 下岡 綜	100

応募 3 件 助成 2 件

(単位:万円)

No.	国際交流の種類、申請者	助成 金額
	総 合 計	20
1	「化合物半導体週間2025国際会議」出席 カナダ・バンフ 申請者:工学院大学 工学部 電気電子工学科 教授 相川慎也	10
2	「第9回 国際微生物電気化学技術学会世界会議」出席 ドイツ・ライプツィヒ 申請者:岐阜大学 高等研究院 環境社会共生体研究センター 研究員 市橋修	10